

平成 24 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		部課コード	020200	TEL	2998-9027
事業コード	行政評価推進事業	担当部課			
020204		政策企画課			
開始年度		平成 14 年度	→	終了年度	平成 年度
		グループ	チーム対応		

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令		
	分野別計画・指針	第4次行政改革大綱			所沢市自治基本条例		
	関連・類似事業	市の仕事公開評価事業					
	総合計画の体系	章	行財政運営	節	行政経営	基本方針	行政経営の考え方に立った改革をさらに進めます
	事業開始の背景	厳しい財政状況の中、多様化・複雑化する行政課題に対応するためには、一層の事業の見直しが必要となり、その有効な手段として行政評価が全国的に注目されてきた。そのため平成13年度から庁内プロジェクトチームを設置して導入を検討し、平成14年度から事務事業評価を実施した。平成23年度より、環境マネジメントシステムと統合した仕組みとして運用している。					

③事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)						
	事業本来の目的や効果を見直し、成果を客観的に把握して事業改善をはかる。評価結果を優先事業の選択や予算編成の判断材料にするなど、全庁的なマネジメントシステムとして活用し、効率的・効果的な行政運営を実現する。						
	対象(誰を、何を対象としているのか)						
	市の全事務事業	対象数	単位	平成 22 年度	1,686	件	
			平成 23 年度	1,580	件		
	事業の具体的な内容及び実施方法						
	①政策評価、施策評価、事務事業評価、公共事業評価の実施 ②評価表及び評価結果の公表 ③行政評価制度(政策・施策・事務事業)の点検による制度の更新及び見直し ④研修会の開催・庁内広報誌発行による行政評価の周知及び啓発 ⑤評価結果の予算・計画などへの反映 ⑥政策体系図の整備						

④経費	《会計種別》	一般会計	平成 22 年度 (千円)	平成 23 年度 (千円)	平成 24 年度 (千円)		
	当初予算		320	320	280		
	決算(見込み含む)		153	125			
	(非常勤特別職員)	(臨時の任用職員)	(人)	(人)	(人)	※「財源内訳」について平成24年度のみ、当初予算の内訳となっています。	
	正規職員人件費		1.13 人	10,464	0.80 人		7,353
	事業費合計		10,617	7,478			
	財源内訳	一般財源	10,617	7,478	280		
	国・県支出金						
	その他()						

⑤実績・成果	項目名	計算方法	単位	H 22	H 23	H24見込み	将来目標	
	活動実績	事務事業評価対象事業	事務事業評価実施数	件	860	812	762	
		施策評価数	次長級職員等が評価した施策評価表数	件	67	8	8	
		政策評価数	政策マネージャーが評価した政策評価表数	件	1	4	4	
	成果指標	事業改善率	当該年度中に「改善した点」があった事業数/事務事業評価実施数	目標値	85	85	90	90
				実績	82.3	89.9	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」の拡大を図る	
				達成率	96.8	105.8	<input type="checkbox"/> 「実績」の縮小を図る	
	昨年度中に改善した点							
	①行政評価と環境マネジメントシステムの統合 ②政策評価と施策評価の単位の整理(政策評価:総合計画前期基本計画の「総合的に取り組む重点課題」の4項目、施策評価:総合計画の「8つのまちづくりの目標」の8項目)、③評価表の見直し、④市の仕事公開評価の実施							

⑥評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	方今 向後 性の	事業の活動(回数、範囲など) <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業の実施方法 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他() 次年度予算 <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
	評価理由と今後の方向性(課題と対応)		
	行政評価については、その仕組みや進め方について毎年度改善してきたところであるが、引き続き所管課の負担を増やすことなく、より効果的な評価活動となるように進めていく。 本年度は、事務事業評価と環境マネジメントシステムを統合した「統合マネジメントシステム」の2年目であり、両者の長所を活かした評価制度として充実していく。 事務改善ミーティングで示された意見とその対応		
評価日	H24.5.31	評価者職氏名	主幹 林 誠

⑦環境影響	原因活動(行政評価の実施)	原因活動(資料等の発行)	規制を受ける主な環境法令等の名称
	<input type="checkbox"/> 行政改革の推進	天然資源(森林・化石燃料)の減少 <input checked="" type="checkbox"/>	有害な影響を与える緊急事態の内容
	有益な環境影響(重大なものには○)	廃棄物の排出 <input checked="" type="checkbox"/>	
		公害(大気汚染・騒音等)の発生 <input type="checkbox"/>	
	その他() <input type="checkbox"/>		
		その他() <input type="checkbox"/>	